

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 児童発達支援センターこじか園

保護者等数(児童数)

回収数

割合

55

55

100.0%

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	89.1%	10.9%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どれ位が標準なのかわからないが、今ある範囲で工夫してもらっている。</li> <li>・日によって人数が多い日は動きづらさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準は満たしているスペースですが、出席人数が日々違うため出席人数が多い日は、狭さを感じる日もあると思われます。限られたスペースを有効活用しながら取り組みますのでご協力をお願いします。</li> </ul>
	2 職員の配置数や専門性は適切である	78.2%	18.2%	1.8%	1.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障がいに関する専門性を高めてほしい。</li> <li>・親子分離で保育活動する時は他の子に手を出してしまう子どもには目を離さずついてほしい。手を出された方も出した方の保護者も気まずい。</li> <li>・何人対何人が標準なのか他の施設を利用したことがないのでわからない。</li> <li>・スタッフのレディネスがよくわからない。</li> <li>・マネージメント、コーディネート力については個人の力量が大きいと感じる。ニーズが多いようなので、多職種の相互乗り入れ型の構造も必要となっているかと感じた。</li> <li>・時と場合により、もう少し多いと有難い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員数の基準は満たしていますが、出席人数が大幅に違うため、職員が少ないと感じる日もあると思われます。</li> <li>・分離保育は、見守りのできる体制の時にやるなどの配慮をしていきます。また、各種研修等を通じて専門性の向上に努めて参ります。</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の名前の絵カードが子どもの目線より高いので、子どもには見えにくいかもしれない。</li> <li>・食事前の手洗いやおむつ替えが混んでいて、なかなかおむつ替えができない。</li> <li>・もう少しシンプルな何もない部屋があるといい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の名前カードは小さいものを部屋の入口の下方に貼っていますが、子ども達の手が届き割られていることもあるため、張り直しをしていきます。</li> <li>・食事前の手洗い場所は混雑しやすいため、必要に応じてマット等を利用しておむつ交換ができる場所を準備していきます。お困りの時はお声かけください。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	94.5%	3.6%	0.0%	1.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少しシンプルで何もない部屋があるといい。</li> <li>・前回の評価から対策はされていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋数に限りがあり、物のない部屋の設定が難しい状況ですが、「みかん」の部屋は出来る限り物を置かず、戸棚の玩具も見えないようにして、使用しています。</li> </ul>
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	92.7%	3.6%	0.0%	3.6%	・障がいを抱え、一生涯を通じて生きる中での児童としての今についてのアセスメントの視点(社会的、地域的特徴を踏まえた)についても少し教えてもらえればうれしい。満足している。 ・年中、年長になった時の支援がどのようなものかを事前に知らせてくれるとうれしい。	・将来を見据えて相談員や臨床心理士等との連携もとりながら具体的な支援が出来るようにしていきます。 ・保育グループを掲示しているホワイトボードに、当日の主な保育内容を記入していくことにします。他グループの保育内容の確認ができることで年齢別の活動内容及び支援内容の目安になると思います。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	87.3%	10.9%	1.8%	0.0%	・親がこうして欲しいと伝えればきちんと動いてくれる。親は子どものためにも支援計画に沿って支援がなされていないと思ったら、困っていることを勇気をもって相談することも大事。	・担当保育士が保護者から聞き取りを行って計画を立て支援していますが、お困りなことや支援が不足していると感じる場合は遠慮なくお申し出ください。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	81.8%	16.4%	0.0%	1.8%		・日々の保育は出席状況を見て、グループ決めをしてから、保育内容の決定をしています。様々な課題に取り組む中で発達を促していくように、今後も工夫と改善を図っていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	41.8%	21.8%	16.4%	20.0%	・コロナのため難しいと思う。 ・コロナ禍で出来るだけ多くの工夫をしてくれ、とても有意義に過ごせている。 ・個人的には必要ない。	・保育園や幼稚園等と併行利用している園児も多く在籍しており、こじか園としての交流の機会は設定できていないため、今後検討していきます。
適切な 支援	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	94.5%	5.5%	0.0%	0.0%		・入園時の契約の際にお伝えしています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	94.5%	5.5%	0.0%	0.0%	・園生活そのものに反映されている。	・今後も各児に合わせた支援計画書を作成し、わかりやすい説明を行っていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	83.6%	10.9%	1.8%	3.6%	・まだ受けたことがない。 ・実施する曜日が固定されており不公平と思う。(講座も) ・相談しても全てアンガーマネジメントで終わらせていると思う。 ・対象年齢ではないが、親にとっても学びの多い集団生活です。	・ペアレント・トレーニングは年長児の保護者を対象に実施しています。全員対象としては保護者講座として年に2回講座を実施しています。 ・ペアレント・プログラムは年中児の保護者(希望者)対象とSSP保護者(希望者)対象に行いました。実施日は参加対象者が参加しやすい日を選び設定しています。次年度も対象者が参加しやすい日程を調整していきますが、全員参加できる日程を組むことは難しいため、ご協力をお願いします。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	90.9%	7.3%	0.0%	1.8%	・よくやってもらっているので感謝している。	・ありがとうございます。気になることなどありましたら、ご遠慮なくお声かけ下さい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 提 供	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	89.1%	9.1%	1.8%	0.0%	・悩んだ時に直ぐに相談に乗ってくれてありがたい。	・今後も個別の面談や助言など行っていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	76.4%	9.1%	0.0%	14.5%		
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	90.9%	3.6%	0.0%	5.5%	・対応は早い。 ・個人の力量と采配が大きく、相談する側はありがたいが、負担をにかけているようで心配になる。	・今後も相談には早急に対応するようにしていきます。ご遠慮なくお申し出ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	87.3%	3.6%	1.8%	7.3%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	85.5%	1.8%	0.0%	12.7%	・園だよりの写真を日々の保育活動の様子を載せてほしい。	・園だよりの行事の紹介写真が多いかと思われるため、日々の保育活動の写真も掲載していくようにします。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	89.1%	3.6%	0.0%	7.3%		・利用開始当初に個人情報の同意書に署名をいただき、取り扱いは十分な配慮をするようにしています。
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	81.8%	3.6%	0.0%	14.5%		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	80.0%	7.3%	0.0%	12.7%		・避難訓練を毎月1回実施しています。
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	85.5%	9.1%	0.0%	5.5%	・本人の反応がわからないが、楽しんでいる部分と我慢している部分がありそう。 ・先生によっては言葉の指示だけされて困惑して楽しめてなく、指導内容の説明がない。 ・毎日、楽しみにしている。	・指導内容の説明が不足しないように注意し、こじか園に来ることが楽しみになるように努力していきます。
	23	事業所の支援に満足している	85.5%	9.1%	0.0%	5.5%	・家庭や保育園ではできないことをしてもらい、それが家庭へつながっていてありがたい。 ・行事や講座など特定の曜日で行的われており公平性が感じられない。 ・心身共に支えられた。親子とも育ててもらっている。	・今年度はコロナ関連で行事等は縮小や中止する事が多くありましたが、実施方法を検討しながら少しでも経験できるように取り組んできました。 ・各児童の登園曜日が違うため、行事の曜日は分散して設定していますが、全員が参加しやすい日程に設定することは難しい状況です。少しでも多くの園児が参加できそうな日程を検討していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。